



Web予約
PC・モバイル共通



<http://bit.ly/2EDMrj3>

笑顔も寝顔も、
泣き顔も
ここに
あるのは
未来です。



もやってる

夜間保育園

日時 2018年4月11日水 19:00~

参加費 一般=500円/学生、大竹財団会員=無料 定員30名【要予約】

会場 大竹財団会議室

東京都中央区京橋1-1-5セントラルビル11F

主催 一般財団法人大竹財団 03-3272-3900
<http://ohdake-foundation.org>



保育が変われば社会が変わる。

子どもたちの幸せを考え続けてつくられた場所。

療育教室や有機食材をつかった食育まで、知られざる保育園の挑戦です。

文部科学省選定

大宮浩一監督作品 出演:エイビイシイ保育園/玉の子夜間保育園/すいせい保育所/エンジェル児童療育教室/たいよう保育園/魚住農園のみなさんほか
企画:片野清美 プロデューサー:片野仁志/木下繁貴/大宮浩一 監督補:田中圭 撮影:遠山慎二/前田大和 編集:辻井潔 音響デザイン:石垣 哲
ナレーター:石川宗孝 Vocal:井塔由梨(Corriedale) 制作協力:帯広市/内閣府/全国夜間保育園連盟 助成:文化庁文化芸術振興費補助金
製作:社会福祉法人 杉の子会/大宮映像製作所/東風 配給:東風 2017年111分 HD|16:9|日本|ドキュメンタリー ©夜間もやってる製作委員会 yakanhoiku-movie.com

[推薦] 社会福祉法人 日本保育協会/公益社団法人 全国私立保育園連盟/一般社団法人 日本こども育成協議会/新宿区私立保育園連合会/全国夜間保育園連盟

「夜間保育園」を知っていますか？

夕方には仕事を終えて、家族そろうて食卓を囲みたい。

けれど、なかなかそういきません。

家庭の事情もさまざま。核家族化、共働き、夜遅くまでの仕事があれば、ひとりで家事や育児もこなすシングルペアレントだって少なくありません。

夜間保育園は、子どもたちが安心して夜「も」過ごせる保育園です。



映画が映し出すのは、制度や数字からだけでは知ることのできない豊かな現実です。

少子化が進むいっぽうで大きな社会問題になっている待機児童。国と自治体にとって喫緊の課題ですが、認可夜間保育園の数は全国で約80。夜間に子どもを預けてまで働く親と夜間保育園への偏見や批判も多くあります。だからいま、いっしょに考えてみませんか？

新宿歌舞伎町に隣接する大久保で24時間保育を行う「エイビイイ保育園」では、完全オーガニックの給食による食育や多動的な子どもたちへの療育プログラム、卒園後の学童保育など、独自の試行錯誤をつづけていました。さらに北海道、新潟、沖縄の保育現場取材しました。

監督は『ただいま それぞれの居場所』で介護福祉現場のいまを鮮やかに描いた大宮浩一。さまざまな事情で子どもを預ける親や保育士たちの葛藤やよろこび、すくすくと育つ子どもたちの笑顔や寝顔や泣き顔…。知られざる夜間保育の現場から、家族のありかた、働きかた、いま私たちが暮らしているこの社会のかたちを照らします。



JR東京駅八重洲中央口から徒歩4分
 (八重洲地下街24番出口右階段すぐ)
 京橋駅7出口から徒歩3分/日本橋駅B3出口から4分

